

# 新 消防長・消防団長 ご紹介



発行所  
財団法人愛媛県消防協会  
松山市築山町1番35号  
電話(921)8517番  
編集者 事務局長  
一部50円

平成23年度全国統一防火標語  
消したはず 決めつけないで  
もう一度



松山市消防局長

篠原 一志



四月一日付をもちまして松山市消防局長を命ぜられました篠原一志と申します。常備・非常備消防が丸となり、時代に即した消防行政で市民の皆様が「安全・安心」に暮らせるまちづくりを目指していきます。精一杯、努力して参りますので、今後とも、ご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。

今治市消防本部消防長

富田



この度、四月一日付けをもって消防長に就任いたしました。市民の安心安全を守るため消防団の皆様との連携を深め消防防炎力の強化を目指し、職員一同専心精励して行く所存でございますので、今後ともご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

西条市消防本部消防長

伊藤 良二



平成二十三年四月一日付で西条市消防長に就任しました伊藤良二です。未曾有の大災害を目の当たりにし、職務の重要性に身の引き締まる思いで一杯です。消防の使命達成に向け、先輩が築き上げてきた伝統を受け継ぎさらに発展させるべく専心努力してまいりますので、今後ともよろしくお願い申し上げます。

四国中央市消防本部消防長

林 弘



このたびは東日本大震災において被災された皆様方に、心よりお悔やみとお見舞いを申し上げます。一日でも早い復興を願っております。さて、平成二十三年四月一日付で消防長を命ぜられ、与えられた職責の重さを感じています。住民の生命・財産を守る「このことを大原則に、災害のない街づくりを最優先とし、災害が発生しても被害を最小限に抑えたいと考える街づくりを目指し努力したいと考えておりますので、今後ともよろしくお願い申し上げます。

西予市消防本部消防長

清水 敏昭



四月一日付けを持って消防長を拝命いたしました。消防の使命達成のため、消防団並びに関係機関各位の御指導を仰ぎながら、災害に強い西予市を目指し、消防力の充実強化に努めたいと考えておりますので、今後ともよろしくお願い申し上げます。

東温市消防本部消防長

丹生谷 美雄



四月一日付けをもって消防長に就任いたしました。先ず東北地方太平洋沖地震にも見られたように、地域防炎力の向上が私たち消防の使命であると再確認したところであり、今後はより一層、消防団・自主防災組織との連携を密にし、「安心して住める街 東温市」の防人として、与えられた役割を全うすべく、努めてまいります。

大洲地区広域消防事務組合  
消防本部消防長

芝 田



四月一日付けをもって消防長に就任いたしました。地域防炎力の向上はもとより、地域住民の安心安全を確保しつつ、消防使命達成のため、職員一同専心精励いたす所存でございますので、今後ともご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

今治市消防団長

菅 志



四月一日付をもって今治市消防団長に就任いたしました菅恵志でございます。消防団長を拝命し、責務の大きさに身の引き締まる思いです。「火災や自然災害から住民の生命財産を守る」という消防団の使命を念頭に置き、「安全で安心して暮らせるまちづくり」を目指して専ら参ります。また、消防団十二方面隊の連携強化に取り組み一枚岩となって活力と魅力のある消防団づくりを進めてまいります。

伊方町消防団長

溜池 信次



四月一日付をもちまして伊方町消防団長に就任しました溜池信次です。災害に強い「安全で安心なまちづくり」を推進することが、消防団に与えられた使命であると考えております。町内各地区自主防災組織との連携強化を図りながら、町民に信頼される消防団を目指して参ります。よろしくお願い申し上げます。

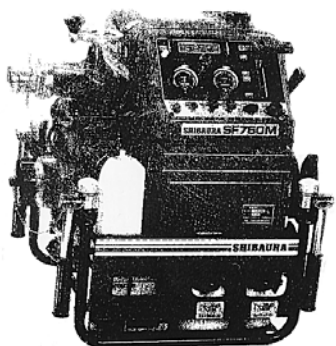
鬼北町消防団長

水野 和昭



この度、鬼北町消防団長を拝命いたしました水野和昭です。常備消防との連携を深めながら、地域防炎の要としての自覚を持ち、安心・安全なまちづくりに努めて参りたいと思っております。

## 時代は変わる！次世代シバウラ消防ポンプ



従来の水冷式のイメージ一新

- 完全水冷ラジエター式
- 背面吸気ポンプ
- 分離給油式潤滑

- 高出力型  
SF760M (S) B-2級60PS  
SF660M (S) B-3級58PS  
静音型  
SF755M (S) B-2級54PS  
SF655M (S) B-3級53PS



## シバウラ消防ポンプ

強制空冷式

- |                   |                   |
|-------------------|-------------------|
| TF-55 (55PS) B-2級 | TF-15 (15PS) C-1級 |
| TF-40 (43PS) B-2級 | TF-05 (5PS) D-1級  |
| TF-50 (55PS) B-3級 | TF-02 (3PS) D-2級  |
| TF-35 (40PS) B-3級 | クイックバルブ仕様はオプション   |
| TF-30 (34PS) B-3級 | (55PS級・B-3級)      |

シバウラ消防ポンプ愛媛県総代理店

### 有限会社 愛媛芝浦ポンプ商会

TEL 089-933-6355 FAX 089-933-9550  
〒790-0911 松山市桑原2丁目3番19号

# 第三十七回

## 消防団幹部特別研修に参加して

新居浜市消防団 副団長 三浦康司

去る一月十八日から二十一日まで行われました表題の研修に参加させていただきました。

今回の研修の目的は、消防団の災害対応能力の向上と活性化を図るため、上級幹部に対し各種教養を行い、消防団の指導者を養成するものでした。

一日目は、開講式、記念撮影、オリエンテーション、そして日本消防協会の秋本敏文理事長の講話で終了しました。全国から参加された四十七名の幹部団員の皆様も少し緊張気味と見受けられました。

二日目は、午前中に東京都赤羽消防団副団長の小澤浩子氏、総務省消防庁塚田防災部長、同じく横田防災課長の講義が行われ、午後からは聖路加国際病院理事長の日野原重明氏、最後に防災危機管理ドレーニング主宰の日野宗門氏の講義で終了しました。

三日目は、消防団活動事例として岩手県一関市消防団長大森雄雄氏から現状と課題、そして展望の報告があり、大変参考になりました。続いて東京消防庁伊藤防災部長から、消防団実務の講義、事前に案内のあった課題研究討議を各班に分かれて議論を交わしました。その後、東京消防庁第二消防方面本部のハイパーレスキュー隊を視察し、

最新の装備と技術に感動しました。四日目は、東京消防庁松浦警防課長が火災防衛を題として講義された後に、課題研究発表を各班長がそれぞれ発表し、意見交換を行いました。内容は、常備消防広域化に伴う消防団運営の課題や地域のニーズに応える消防団活動の

# 第六十三回

## 日本消防協会定例表彰式を挙行

平成二十三年二月二十四日(木)日本消防会館ニッショーホールにて、第六十三回日本消防協会定例表彰式が挙行されました。

表彰式には、総務大臣(代理 久保信保消防庁長官)、西岡参議院議長をはじめとする来賓の方々を含む約五百名の方々のご出席されました。式は、日消旗入場、国歌斉唱、

展開について、消防団員の確保対策について、サラリーマン団員の増加に伴う効果的な活動方策について、どの課題も全国の消防団が直面している問題なので、活発な討議が行われました。閉講式が行われ、三泊四日の有意義な研修が終わりました。消防団員として日頃から信頼される行動をとり、地域社会の一員として自治会、学校、公民館などの行事に積極

永年にわたる功績が認められ、表彰を受けた団体及び個人は次のとおりです。

- 特別表彰「まとい」 十団
- 特別功労章 十名
- 優良消防団(表彰旗) 四十一団
- 優良消防団(竿頭綬) 八十三団
- 功績章 九百二十二名



まとい 愛南町



特別功労章 山本会長



的に参加することが、新入団員の加入を促すことになると思いました。

- 精績章 二千二百二十八名
- 勲績章 七千四百四十四名
- 優良婦人消防隊(表彰旗) 二十一隊
- 優良婦人消防隊員(功績章) 十七名
- 都道府県消防協会等役職員 八名
- 永年勤続者表彰 八名

尚、平成二十三年一月号にて受章者の一部掲載漏れがありましたので、深くお詫びいたしますとともにここに改めて掲載します。

- ◎功績章 四国中央市消防団 副団長 江口 猛
- ◎精績章 松山市消防団 副団長 松村 寛重
- 分 団 長 大西 浩司
- 青野 光男
- 相原 誠則
- 天野 武
- 東温市消防団 分 団 長 大西 賢
- 伊予市消防団 分 団 長 亀岡 誠
- 小笠原博志
- 松前町消防団 分 団 長 阪井 良展
- 久万高原町消防団 分 団 長 渡邊 浩二
- 立野 好仁

- 大洲市消防団 分 団 長 中田 眞一
- 山口 喜生
- 山本 廣喜
- 和左田壽栄重
- 内子町消防団 副 団 長 二宮 健
- 古田 元昌
- 八幡浜市消防団 團 員 八木 徹
- 伊方町消防団 分 団 長 稲井 太郎
- 松本 虎彦
- 西予市消防団 副 団 長 稲葉 敏彦
- 山本 重幸
- 金田 敏生
- 末光 広明
- 垣下 徳義
- 副分団長 末光 徳義
- 宇和島市消防団 分 団 長 末光 弘幸
- 有友 伸之
- 渡邊 道男
- 河野 正登

### 平成22年度

### (財)愛媛県消防協会

### 定例役員会を開催

平成23年3月24日、松山市内で当協会の役員(理事・評議員)が出席して開催され、山本協会長のあいさつの後、次の議案について慎重に審議され、承認されました。

- (1) 第1号議案 平成23年度事業計画(案)
- (2) 第2号議案 平成23年度歳入歳出予算(案)
- (3) 第3号議案 平成23年度市町・一部消防事務組合会費(案)の見直しについて
- (4) 第4号議案 第86回殉職消防職団員慰霊祭及び平成23年度愛媛県消防大会について
- (5) 第5号議案 新公益法人の進捗状況について
- (6) 第6号議案 平成24年度第27回愛媛県消防操法大会の開催について
- (7) 第7号議案 愛媛県消防協会事務局長の推薦について

美しい街 美しい日本をささえる

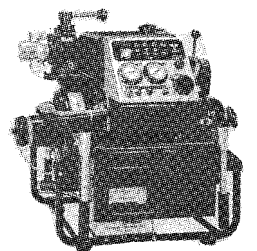
# V シリーズ

## 充実の トーハツ 小型消防ポンプ

国家検定合格品 / 船用品検定合格品

新機種

- ☆可搬消防ポンプ [水冷式]
- V75E S 形 65馬力 B2級
- V66A S 形 50馬力 B2級
- V56A S 形 48馬力 B3級
- ☆可搬消防ポンプ [空冷式]
- V55A S 形 40馬力 B3級



可搬消防ポンプ (ボールコック放水バルブ仕様)

愛媛県総代理店 株式会社

# ヤマダ

〒790-0062 松山市南江戸1丁目2番26号

TEL 089 (947) 2295

FAX 089 (945) 3976





東日本大震災から一カ月が経ちました。犠牲者の捜索、瓦礫の撤去が思うように進まない中、半端でない余震が襲い、原発事故が追い打ちをか

# 支部だより

## 八幡浜市消防団

### 副団長 菊池 眞 策

けています。被災された方々のご苦労は想像もつきません。過去に度々津波に遭い、津波対策の先進地であっただけにあれだけの災害はショックでした。地震の後、おそらく被災地ですべての消防団が津波が来ることを予想して広報活動をし、避難誘導に当たっていたことだろうと思います。それでもあんなに多くの犠牲者がでました。

八幡浜市は西に宇和海、北に瀬戸内海に海岸線を有しています。消防団は十五分団のうち、宇和海に面した地区に七分団、瀬戸内海に面した地区に一分団あり、三月十一日には該当する地区の消防団が出動し、広報活動、避難誘導を行いました。避難された方は十一日夕方ピーク時で七百人余り。多くの市民が避難しましたが、避難の対象者は一万八千人を超える人数です。また伊方原子力発電所からは二十キロの範囲にほぼすっぽりと市全体が入っています。

ニュース等で被災地の地形を見ると驚くほど私たちの町とよく似ていることに気がきます。

リアス式海岸のわずかに開けた扇状地に住宅が密集しています。そして原子力発電所の存在。地理的にも社会的にも共通項の多い地での今回の災害を見て、津波

に対しても原子力発電所に対しても大きくイメージが変わったのは私だけではないと思います。避難の仕方から避難場所、消防団の広報活動の在り方等々、見直しの必要な



項目は多岐にわたります。三月十三日に消防出初式を控えていた八幡浜市ですが津波に対する警戒が続く中、中止せざるを得ませんでした。八幡浜市消防団にとっても特



別な年になりました。まだまだ全容の掴めない災害ではありますが、大いに教訓とし、新たな気持ちで地域住民の為に災害対策に役立てていきたいと考えています。

# 女性消防団だより

## 東日本大震災から学んだこと

### 東温市女性消防団 千田 淳子



私達、東温市女性消防団は、二十代から四十代の二十五名で活動しています。まだまだ子育てや仕事などで忙しい人達が多く、団としてできる活動は限られたものとなりますが、消防団員として精一杯取

り組んでいます。

主な一年間の活動としては、三月に挙行される出初式への参加、春から秋にかけて開催される救命講習会での救命士のサポート役、火災予防の呼びかけなどです。呼びかけは、地元の男性団員とも協力し、十一月の防火防災活動、十二月の年末夜警をメインに行なっています。

このほか、十月に開催される中予地区バレーボール大会、女性消防団強化対策研修会へ参加し、他の地区の方々

と親睦を深めています。

私が女性消防団に入団して、今年で八年目になります。今年からは、活動内容を少しずつ広げていきたいと思っています。

三月十一日に起きた東日本大震災の連日報道されるニュースを見て、近い将来四国でも起こるといわれている南海地震の際、私が女性消防団員として、いったい何ができるのだろうかと思うようになりました。

これからの消防活動は、火



消防出初式



救命講習会

災を防ぐ活動の他に、災害時などの救命活動が重要になってきます。

男性団員のように、腕力をつかう救助はできませんが、女性団員にもできる事があります。『自助：自分で自分を守る。・共助：隣近所で行く。』

合う。・公助：公的機関の支援。』の意識を地域の方々と共に高め、防災力の向上に努めていきたいと思っています。

～災害に強いまちづくりをお手伝いします～

### 家庭用からプロ使用まで 消防・防災の専門商社

ニーズを先取りする  
**ジェットホース**  
操法大会最適ホース  
コンベYシリーズ

### MURITA SUPER GYRO LADDER



ラビット可搬消防ポンプ Fiシリーズ **Rabbit**



- ・消防ポンプ自動車
- ・小型動力ポンプ
- ・消防ホース
- ・消防被服
- ・防災・救助機器
- ・消火器・消火装置
- ・避難用品
- ・自主防災・企業防災用品

## (株) 岩本商会

〒790-0067 松山市大手町1丁目10番地1

TEL089 (947) 2111・FAX089 (947) 2116

高松支店 / 宇和島営業所 / 姫原倉庫  
<http://www.iwamotosyukai.co.jp>



# 住みよい根々見を 目指した自主防災活動

四国中央市土居町津根

根々見自主防災会 初代会長 堤 健次郎  
第2代会長 渡辺 雅道

根々見は南に徳島から佐田岬に至る中央構造線と燧灘との間にある活断層近辺に集落を構えている。四十一世帯、百十名が生活している南北に細長い集落である。

根々見自主防災会は、「お互い声を掛け合い、助け合い、災害に強い地域、住みよい根々見」を目的として、平成二十年五月に結成され、四年目を迎える。初代会長の思いを第二代会長が引き継ぎ、地域の理解と協力を得て活動している。平成二十二年度に取り組んだ主な活動を紹介する。

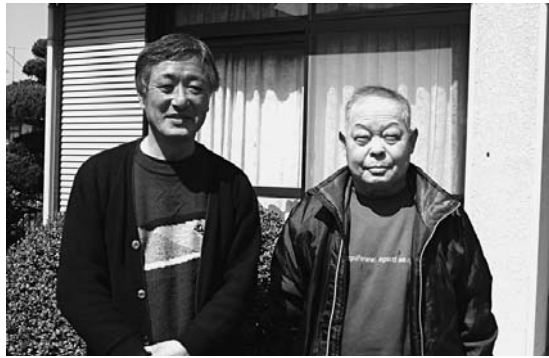
## 1 「年間四回(七、十、十二、二月)の防火・防災訓練と研修」

十二月に行った自主防災研修会の内容は、「三十年以内

に南海地震が起こる確率六〇%は高い?低い?地震への備え」というテーマで、市危機管理対策室の助言の下に資料を作成し、研修した。二月には、市の出前講座「応急手当、一次救命処置の救急講習」をお願いし、消防署員から、心臓マッサージなど真剣且つ楽しく学ぶことができた。

## 2 「自主防災便り」の発行

防災力向上と啓発のため、テーマを定めて毎月「自主防災便り」を発行した。根々見自主防災組織の六つの班:情報班、消火班、救出救護班、救護班、避難誘導班、給



第2代会長 渡辺雅道(左) 初代会長 堤健次郎(右)



防火訓練

食・給水班の活動内容、災害用伝言ダイヤル、えひめ防災の日等とテーマを組み合わせて、A4用紙二枚程度に編集している。三月のテーマは、「一般救急講習の報告、プレート境界型と活断層型地震」である。

日本に未曾有の被害をもたらした、東北地方太平洋沖地震。テレビや新聞報道から、「東北地方のためになんとかしよう。共助の精神を発揮し、自主防災会主体で募金活動しよう。」と初代会長が発案。そして、堤健洋消防部長が率先して集会所内に檄文を書いた。さらに、三月末、自主防災総会時に、義援金を募り、募金額三十万円を井原市長に手渡すことができた。

# 愛媛県消防学校入校式

## 期待と希望を抱き、 愛媛県消防学校入校式が行われた

平成二十三年度消防職員入校式が四月六日愛媛県消防学校であり、県内の十二消防本

部から今年度採用された消防職員六十一名(内女性一名)が入校しました。



入校式は、午前十時三十分から三階会議室において、教職員、入校生の所属長及び来賓が見守る中、緊張した入校生が凛々しく制服に身をただし開始しました。

大内愛媛県消防学校長の「六ヶ月の長期にわたる厳しい実科、学科を乗り越え、健康管理に留意して頑張ってください。」との式辞

## 愛媛県消防学校教職員名簿

平成23年度 4月1日現在

職名	氏名
校長	大内 史
教頭	堀 泰徳
教務課長	池本 敏幸
庶務係長	岡田 幸夫
主任教官	越智 悟活
専門員教官	杉町 和樹
専門員教官	山本 泰孝
専門員教官	檜垣 良一
主任業務員	坂本 達明
主任業務員	芳ノ内 博

に続き、来賓の上甲愛媛県民環境部長、篠原愛媛県消防協会長及び山本愛媛県消防協会長等から「安全・安心を願う住民の消防に寄せる期待は益々高まっており、その負託に応えられるような消防職員になってください。」等の旨

の祝辞が送られ、来賓の紹介の後、入校生を代表し松山市消防局の中村章宏消防士が「責務を自覚し、厳正な規律と団結心を養い、新伸の鍛練によって立派な消防人になることを固く誓います。」と厳正な態度で宣誓しました。



入校生は、九月末まで全員寮生活を送り、知識と技術を習得していきます。

## 3 「東日本大震災義援金募金」

平成二十三年三月十一日。

日本に未曾有の被害をもたらした、東北地方太平洋沖地震。テレビや新聞報道から、「東北地方のためになんとかしよう。共助の精神を発揮し、自主防災会主体で募金活動しよう。」と初代会長が発案。そして、堤健洋消防部長が率先して集会所内に檄文を書いた。さらに、三月末、自主防災総会時に、義援金を募り、募金額三十万円を井原市長に手渡すことができた。

### —編集担当から—

これまで「えひめ消防新聞」を編集してきました消防協会事務局長の松本さんが、本年3月31日付けで退職されました。替って、4月1日付けで当会事務局長代理に就任した東村が、本誌を編集することになりました。

前任の松本さん同様、多くの方にご愛読いただけますよう努めますのでよろしくお祈りします。

事務局長代理 東村 公則  
書記 白石 順子  
〃 〃 會所 恵子

### —寄稿のお願い—

皆様の消防活動への取り組み、ご意見などをもとに、より充実した有意義なものにしていきたいと考えておりますので、多数のご寄稿をお待ちしています。Eメールでも受付しています。

ehime-syouboukyoukai3@ec6.technowave.ne.jp

<http://www.ogawa-pump.co.jp>

OGAWA 仕様 消防ポンプ自動車(Made In 愛媛)



豊富な収納力が1台2役分の活躍を。

多くの資器材を積み込みながらも、初期消火に力を発揮する水槽を搭載。

コンパクトにまとめあげた CD-I

小川ポンプ工業株式会社 愛媛支社  
大阪・愛媛・静岡・愛知・東京・福岡

〒790-0045 松山市余戸中6丁目9番52号  
TEL:089-972-2392 FAX:089-972-2400  
E-mail: ehime@ogawa-pump.co.jp

# 安心!

- 各種消防設備保守点検
- 24時間体制  
ビル設備監視システム
- 火災通報装置工事  
保守点検
- 各種消防設備設計・施工
- 各種消火器  
簡易消火設備販売
- その他各種防災用品  
非常食販売

ご相談・ご用命は...

(株) 四国消防

〒790-0952 松山市朝生田町1丁目7番21号

電話(089)934-4800

FAX(089)934-5533